



| 笹賀の世帯数・人口 | |
|----------------|----------|
| 世帯数 | 4,502 世帯 |
| 人口 | 11,134 人 |
| 男 | 5,633 人 |
| 女 | 5,501 人 |
| (平成 29.1.1 現在) | |

18歳の思い

2015年6月に公職選挙法が改正され、昨年行われた参議院議員選挙から選挙権が18歳以上に引き下げられました。今回、18歳の方に「選挙権について」や「今までの経験」、「これからの抱負」等の思いを語っていただきました。

原 航大

私は小学校1年生から野球を始め、甲子園という夢に向かってがんばってきました。

今年度は高校最後の年になりましたが、その夢はかないませんでした。ですが試合をする中で、もっと大切なこと、チームワーク・信頼関係や挨拶・礼儀など、今後社会に出る時にとっても大切なことをたくさん学べたと思っています。

18歳になった私たちに選挙権が与えられました。選挙に参加するということは野球で例えると、チームみんなで考えて、一致団結してプレイに臨む、というに通じると思います。

今までたずさわっていたいた方々に、また、ずっと3年間共に闘ってきた仲間感謝をし、この先社会という大きなチームに貢献していきたいと思えます。

窪田 七星

私は18歳になったのが選挙の後だったので、選挙権といわれてもピンときません。そこで家族と話してみました。「行かないといけないんじゃないかと、自分に与えられた大切な権利なんだよ。」と言われて、授業で先生が、「選挙に行かず、政治に文句を言う人がいるけれど、その人たちにそんなことは言えないと思うよ。」と言っていた意味がよくわかりました。

また、成人年齢を引き下げることが検討されているそうですが、いろんな制限を全部下げた良いとは思いません。私は自分の意見をしっかりと持つためにも、選挙にはきちんと参加したいです。

将来自分のやりたいことのスレップとして、私は就職することになりました。その目標のため

にも、社会人としての義務と権利をしっかりと身につけていきたいと思えます。

岩垂 佑哉

学校の授業で18歳選挙権について学習しました。各政党や立候補者の意見など多くの情報を取り入れることができ、あまり悩むことなく投票することができました。また、普段から気に留めていなかった今日の政治についても興味を持つことができ、これから社会に出る私にとってはとてもいい機会となりました。

私は期日前投票に行つたのですが、投票所はとても殺伐とした雰囲気です。緊張しました。投票している人も年配の方々が多く、私が少し場違いなのではないかと感じました。今回の参院選の18歳、19歳の投票率は比較的高かったと聞いたので、思ったよりも多くの同年代の人たちが投票に行っていることが分かり、安心しました。

これからは、普段から政治にも目を向け、今後の選挙でも欠かすことなく投票に行きたいと思えます。これからも、もつと多くの若者の意見を政治に反映していただければ幸いです。

民生委員・児童委員が改選されました

民生児童委員の改選期を迎え、笹賀地区では13名の交代がありました。退任の方々の永年にわたるご苦労に感謝も申しあげますとともに、新任・再任の方々には、引き続き、地域福祉向上へのご尽力をお願いいたします。

- 伊藤美智子 (今)
- 岩垂 修一 (上小俣)
- 高山 理恵 (東耕地)
- 波羅千代子 (巾下・下小俣)
- 熊谷 俊子 (神戸新田)
- 伊藤 俊文 (神戸)
- 清沢 光人 (神戸)
- 赤羽壽美子 (上二子)
- 平林かね美 (中二子)
- 内川いずみ (下二子)
- 草間 弥生 (下二子)
- 草間 芳夫 (下二子)
- 高山 勝良 (菅野)
- 菱田 重臣 (空港東)
- 土手内早苗 (二美町1)
- 塩原みほ子 (二美町1)
- 宮澤美和子 (二美町2)
- 小穴 秀光 (二美町2)
- 堀内 雅子 (主任児童委員)
- 小林美千子 (主任児童委員)

※()内担当町会

協議会長ごあいさつ 高山 勝良

このたびの民生委員・児童委員の一斉改選により、前任の高橋会長に代わり、新たに笹賀地区民生児童委員協議会長の大役を仰せつかりました高山勝良でございます。任をお受けする器ではございませんが、2期の委員経験があるということとで拝命した次第です。

皆さんのご協力や助言をいただきながら、任務を全うする所存でありますので、どうぞよろしくお願い致します。さて、笹賀地区では定員20名の民生児童委員のうち、13名が交代し、過日、前任者との引継ぎを済ませ、早速、新体制での活動がスタートしました。

『民生児童委員信条』の第1項目に、「わたくしたちは、隣人愛をもって、社会福祉の増進に努めます。」とあります。先輩方が築き上げた地域に根ざした活動の実績を、私たち20名も一丸となって継承し、発展させていきたいと思えますので、何かありましたら、どうぞお気軽にお声をかけて下さい。地域の皆様に愛され信頼されるよう努めますので、宜しくお願いします。

ソバ栽培と手打ちそば会

～高齢者クラブが生きがいづくりと交流促進～

下小俣町会の高齢者の集まり「如月会」(青木孝夫会長、会員43人)では、新年会やお花見、温泉旅行などの行事のほか、気軽に会員が集まれる楽しい機会を持つと定期的に「お茶サロン」を実施しています。このお茶サロンで「そば会」開催の話題が出て、「どうせやるなら、種蒔きからやろう」と、昨年度からソバ栽培がはじまりました。

今年度は、夏真っ盛りの8月9日に会員有志15名が参加し、休耕田の一部をお借りして、ソバの種を蒔きました。

夏の猛暑に秋の長雨と、天候不順が続き、生育が心配されましたが、10月20日には、会員が再び集まってソバの刈り取りとソバ敲きを行い、無事に「そば会」に十分な量のソバの実を確保することができました。



刈り取りの様子

今年度の「そば会」は、6月に昨年の粉で第1回を、11月には、ソバづくり(栽培)参加者への慰労そば会を、12月13日に新そば粉を使った今年2回目の「そば会」を実施しました。会員の皆さんにそばを腹いっぱい賞味してもらいました。

会員による手打ちそばなので、太かったり細かったり、硬かったり柔らかかったりと、バラエティーに富んだそばですが、皆に十分喜んで召し上がっていただいています。

如月会としては、この他マレットゴルフ、卓球、グラウンドゴルフなどのスポーツ推進活動や、健康講座、花壇づくり、しめ縄づくりと町内施設への飾りつけなど活動の幅を広げ、「住んで楽しい町内会」づくりを目指して頑張っています。

如月会 高山芳美

軽体操とボランティア活動体験講座

このほど笹賀公民館で、高齢者のリハビリや機能維持に効果があると注目を集めている軽度の体操や発声法、カラオケなどを活用して、近隣の高齢者施設などでボランティア活動を実践している下二子の草間武和さんと協力者の今講座が開かれました。

参加者は、草間さんが自身の体験と長年の指導実績により組み立てたプログラムとともに、脳の活性化や身体機能の維持に効果があるとされる6種類のレクリエーション体操と、簡単なヨガや腰痛予防法などを体験しました。

最初は発声練習で、呼吸法や発音・滑舌・早口言葉など、次は手の体操、3番目は一人じゃんけんなどの集中力をアップし脳を活性化する体操、4番目に転倒予防体操、5番目に肩こり予防体操、最後はカラオケを利用したリズム体操の指導を受けました。

草間さんは、平成23年度から、定期的に近隣の高齢者施設や地元の集まりなどで指導されていますが、最近では障がい児や重度障がい者の支援施設などからも依頼を受けて出向かれています。

「そう、またそれを聞いた音楽療法(音楽を通して心身の健康や障がいの回復などを図る健康法)を研究している団体からも要請を受けて指導もされたそうです。

草間さんは、「ますます進む高齢化社会の中で、充実した日常生活を他人も自分も過ごすためには、全ての住民が、自ら進んで、施設や地域内の支援活動に参加することが必要だ」との思いを語られました。

また、「自分の得意とする分野や関心がある分野から、できる範囲で少しずつ無理なく続けることが、自らの生きがいにもなるボランティア活動に発展していくと思う」と締めくくりました。



手の体操の指導

平成29年松本市成人式

1月8日(日) 松本市総合体育館で平成29年松本市成人式が開催されました。

今年の対象者は平成8年4月2日～平成9年4月1日生まれの方で笹賀地区では、110名(男性56名、女性54名)の方が晴れて成人を迎えました。おめでとうございます。

第59回まつもと市民祭表彰
11月1日(火)にまつもと市民祭表彰式典が行われ、笹賀地区からは、次の方が表彰されました。

○功労表彰
〈産業〉
大槻 憲雄さん(東耕地)

松本体育協会の表彰
11月30日(水)に松本体育協会表彰式典が行われ、笹賀地区からは、次の方が表彰されました。

○栄光表彰
〈卓球〉
猿田 雅子さん(神戸)
鎮西 直人さん(神戸)

おめでとうございます。